

一般質問通告内容

(令和6年定例会3月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	前田 博之 (議席番号 10番)	<p>1. 行財政運営について</p> <p>(1) 令和5年度決算見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none">① 歳入・歳出の変動と決算剰余金の状況について② 補正予算での各基金への積立額及び当初予算と補正予算における繰入金（基金取崩し額）並びに基金残高について③ 各会計への追加繰出金の執行状況について <p>(2) 令和6年度予算について</p> <ul style="list-style-type: none">① 予算編成方針と財政状況の見通しについて② 歳入・歳出の特色と重点政策及び町長公約の予算化について③ 各基金からの繰入金（基金取崩し額）と主な用途及び基金残高について④ 各会計への繰出金総額と一般会計予算総額に占める割合と財源について <p>(3) ふるさと納税について</p> <ul style="list-style-type: none">① 制度の概要と経費の基準及び厳格化について② 寄附額と必要経費の総額及び実質寄附額について③ ふるさとGENKI応援寄附金基金から経常費と臨時事業費に充当した額及び基金残高について <p>(4) 病院改築事業債を含む町債発行額の推移及び超過借入額が平常化する時期と平準化までに要する期間並びに借入額を均衡化するための変動額の推移について</p> <p>(5) 白老町行財政改革推進計画について</p> <ul style="list-style-type: none">① 計画の概要と基本方針の内容及び進行管理の方法とこれまでの進捗状況並びに経年的な評価について② 財政収支見通しの策定目的・内容と経年変動及び予算・決算との相違点並びに整合性について③ 持続可能な財政健全運営における基本姿勢について <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	前田 博之 (議席番号 10番)	<p>2. 町立病院経営について</p> <p>(1) 病院改築工事の進捗状況と事業費の追加負担及び地元貢献に関する要求内容と実効について</p> <p>(2) 会計年度任用職員への超過給与支給差額とその返還額及びきたこぶし虐待事案の原因究明について</p> <p>(3) 病院施設基準等に係る適時調査を受けるに至った経緯と原因及びそのてんまつ並びに収益への影響とその他への波及について</p> <p>(4) 令和5年度決算見込みについて</p> <p>① 医業収支の損益、実質不良債務額（資金不足額）、赤字補填追加繰入金について</p> <p>② 病院会計収支決算見込みと町立病院経営改善計画収支との差異及び達成見込み並びに経営指標の数値達成について</p> <p>(5) 令和6年度予算について</p> <p>① 予算編成及び経営方針と抜本的な経営改善策（収入増加・確保と経費削減・抑制対策）について</p> <p>② 病院改築事業債借入額総額と令和6年度元利償還額総額及び一般会計と病院会計の負担額について</p> <p>③ 一般会計からの繰入金（3条）と出資金（4条）の総額について</p> <p>④ 新年度予算と経営改善収支計画との整合性について</p> <p>(6) 町立病院経営改善計画と別途策定される町立病院経営強化プランとの相違点と整合性について</p> <p>(7) 経営の安定化への具体的な取組について</p> <p>(8) 診療体制と医局体制及び事務局体制の在り方について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	前田 博之 (議席番号 10番)	<p>3. 旧社台・竹浦・白老各小学校の利活用と方策について</p> <p>(1) 旧3校の現状と保全管理の状況及び第6次白老町総合計画、白老町公共施設総合管理計画、公共建築物個別計画並びに都市計画マスタープラン、立地適正計画、防災計画等との取扱いと対応について</p> <p>(2) 旧3校の今後の利活用のビジョンと方向性及び取組について</p> <p>(3) 旧社台小学校の利活用と方策について</p> <p>① 校舎等の劣化度調査と老朽化状況及び改修や補修等の整備方針と整備計画並びに整備に要する概算事業費と財源確保について</p> <p>② 高齢者大学移転に関してのこれまでの経過と対処について</p> <p>③ 高齢者大学移転に必要とする費用の内訳と財源確保及び校舎の設備等に係る年間のランニングコストについて</p> <p>④ 活動拠点とする事業構想の手法や手段と運営主体及び既存団体等の利害関係やその整合性並びに事業構想における体制等の具現化と着手時期、概算事業費について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
2	田上 治彦 (議席番号 2番)	<p>1. 町立病院の現状と運営問題について</p> <p>(1) 令和5年度の決算見込みについて伺います。</p> <p>(2) 令和5年度における病床利用（入院患者）の推移について伺います。</p> <p>(3) 救急患者の受入れの現況について伺います。</p> <p>(4) 令和5年8月に策定した、「不適切な事務処理に関する再発防止への取組」の「町立病院としての10項目」と「全体的な組織体制の見直しの4項目」の進捗状況について伺います。</p> <p>(5) 大塩町長が就任し1年が過ぎたが、町立病院に関する公約の進捗状況について伺います。</p> <p>(6) 4月より清野医師が新しく院長に就任し、内科総合診療医の西村医師が着任され、出張医の向井医師で内科医師は確保されたが、懸念されている外科系の医師の確保見込みについて伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
2	田上 治彦 (議席番号 2番)	<p>2. 地震・津波発生時の避難所について</p> <p>今年の元日に発生した能登半島地震を鑑み、本町における避難所の課題について</p> <p>① 避難所に指定されている施設は避難所としての役割を果たすことができる施設であるか伺います。</p> <p>② 宿泊施設や保健施設を除く町の避難所は、被災者に対する人道援助の最低基準を定めた国際基準である「スフィア基準」を満たしている施設であるか伺います。</p> <p>③ 避難所の開設時において、性別や児童生徒を年齢別に分ける等の体制について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
3	前田 弘幹 (議席番号 6番)	<p>1. 町民の安心安全なまちづくりについて</p> <p>(1) 町内会単位での防災・被災者支援について</p> <p>① 発電機や、電気を使わない暖房器具の備蓄状況について伺います。</p> <p>② 缶詰やカップ麺、アルファ米等の食料品や飲料、及び灯油やガソリン、カセットボンベ等の燃料系備蓄品と備蓄倉庫の現状について伺います。</p> <p>③ 段ボールを使った間仕切りやベッド等の確保状況について伺います。</p> <p>④ 指定緊急避難場所の現状（増減等）について伺います。</p> <p>⑤ 自主避難所としての利用が想定される町内会館等の維持管理には、町の支援が必要と考えるが見解を伺います。</p> <p>⑥ 高齢化に伴い、各地域の防災訓練等も年々機動力が低下すると考えられるが、今後の対応策を伺います。</p> <p>⑦ 各地域の防災に関する講習会を開催するなど防災意識醸成を牽引する「しらおい防災マスター会」への支援状況について伺います。</p> <p>(2) しらおい食育防災センター及びその周辺整備について</p> <p>① この地域は、土砂災害警戒区域に指定されているが、現状の対応策について伺います。</p> <p>② 石山工業団地には数社の食品工場があるが、今後を見据えた被災時の食料物資協力等の対応策について伺います。</p> <p>③ ヘリポートの設置に関する今後の考えを伺います。</p> <p>④ しらおい食育防災センター周辺の道路及び排水路は、大量の降雨時に浸水等が危惧される。物資搬送車両の通行にも危険であるが町の見解を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
4	森山 秀晃 (議席番号 7番)	<p>1. 白老町の未来を創る『ひと、もの、しごと』について</p> <p>(1) 町有地並びに町有施設について</p> <p>① 管理に要する費用と管理体制について伺います。</p> <p>② 未利用地及び未利用施設の利活用の予定について伺います。</p> <p>③ 町有施設の老朽化対策について伺います。</p> <p>(2) 人口対策について</p> <p>① 令和6年度で重点とする人口増加を図る施策について伺います。</p> <p>② 令和6年度で重点とする町外からの移住促進事業について伺います。</p> <p>③ 現在検討されている定住を促す補助金等の支援策について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
5	西田 祐子 (議席番号 5番)	<p>1. 暮らしやすいまちづくり</p> <p>(1) 第6次白老町総合計画について</p> <p>① 基本計画見直し案の改善点のポイントと課題について</p> <p>② 高齢化が進む白老町において町民が望んでいる地域公共交通の在り方について</p> <p>(2) 地域課題の解決に向けた「指定地域共同活動団体」の考え方について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>
		<p>2. 本に親しむ活動について</p> <p>(1) 老朽化した図書館について</p> <p>(2) 幼児、児童、生徒、学生、社会人の読書環境と課題について</p> <p>(3) 地域おこし協力隊の「またたび文庫」、民間施設の「森の工舎」、私設文庫「みみの館」との連携について</p> <p>答弁を求める者 教育長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
6	飛島 宣親 (議席番号 12番)	<p>1. 高齢者の社会参加促進に向けた取組について</p> <p>(1) 高齢者の活動意欲、就労の実態について伺います。</p> <p>(2) 生涯現役に向けた施策について伺います。</p> <p>(3) 白老町における生涯現役化による町の活力づくりを伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>
		<p>2. 町道の現状と整備の在り方について</p> <p>(1) 町道の役割と道路の整備計画についての考えを伺います。</p> <p>(2) 町道の整備状況と課題について伺います。</p> <p>(3) 今後の町道整備の進め方を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
7	氏家 裕治 (議席番号 3番)	<p>1. 安心して住み続けられるまちづくりについて</p> <p>(1) 白老町障がい福祉計画の支援の在り方について</p> <p>① ヘルプマークの申請実績を伺います。</p> <p>② ヘルプマーク普及啓発への課題と今後の展開を伺います。</p> <p>(2) 子育て環境の整備について</p> <p>① 6か月から3歳未満児の保育料減免及び助成についての考えを伺います。</p> <p>② 放課後児童クラブと児童館利用児童の環境一元化についての考え方を伺います。</p> <p>(3) 地域医療について、新病院開設で何がどう変わるのか、そのための具体的な準備を伺います。</p> <p>(4) 空き家対策について、利活用可能な空き家へのリフォーム費用助成の考え方を伺います。</p> <p>(5) 防災・減災について</p> <p>① 暴風雨災害に対するより早めの周知・避難行動の在り方を伺います。</p> <p>② 地震・津波災害に対する避難場所、避難行動の在り方を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>1. 雇用機会の拡大と就業環境の整備について</p> <p>(1) 町民の雇用機会の拡大と就業環境の整備について</p> <p>① 白老町は人口の減少と高齢化が進行し、生産年齢人口の減少が顕著であるという大きな課題に直面しており、町民の豊かな生活と地域経済の活性化を実現するためには、雇用機会の拡大と就業環境の整備が不可欠と考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 若者や女性が活躍できる職場づくりや働きやすい環境整備に向けた支援及びその効果と現状の課題について伺います。</p> <p>③ 新たな産業の育成や既存産業の振興が必要と考えますが、具体的な取組と効果及び課題について伺います。</p> <p>(2) 高齢者が元気に働ける職場づくりの現状と課題について</p> <p>① 白老町で高齢者が元気に働ける職場づくりは、白老町の持続可能なまちづくりに必要不可欠であり、高齢者の就業環境の整備、企業における高齢者雇用の促進、高齢者の就業意欲の向上、高齢者と企業のニーズマッチングなど、多角的な取組を進めることが重要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 企業における高齢者の雇用促進に向けた支援とその効果及び現状の課題や支援を強化する考えについて伺います。</p> <p>③ 高齢者が元気に働くための支援とその効果及び現状の課題や支援を強化する考えについて伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>2. 行財政運営について</p> <p>(1) 町職員の人員不足解消に向けた取組について</p> <p>① 町民へ充実した行政サービスを提供する上で、町職員の人員の確保が重要と考えますが、職員の新規採用と定員管理の状況について伺います。</p> <p>② 採用試験への応募者数の底上げのために、町職員のやりがいや魅力の発信、処遇の改善などにより、白老町のまちづくりに貢献したいという気持ちを持ってもらえるような「選ばれる職場」になる取組が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 新規採用職員の研修の在り方や内容の充実、職場でのサポート体制の強化により「働きやすい職場・魅力ある職場づくり」に向けた取組が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 近年の少子化に加え、民間企業の採用が活発となっている状況の中、職員の募集、採用後のフォローアップ、人員配置など今後の職員体制の在り方と定数管理について、これまでの旧来の考え方ではなく、抜本的な新たな時代に即した対応が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>(2) 町職員の白老町への居住について</p> <p>① 白老町の行財政運営を担う町職員が町内に居住することで、町民との距離が縮まり、白老町への愛着や帰属意識が高まることが期待され、職員の定着率向上にもつながり、行政の安定運営にも貢献すると考えられますが、見解を伺います。</p> <p>② 町職員が町内に居住することで、地域社会への貢献や生活の利便性向上、地域コミュニティの形成、地域経済への貢献など、様々な効果が期待され、職員が町民としての自覚を持ち、地域社会とともによりよい白老町の未来を築いていくことが重要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 総合計画に基づく人口減少抑制策や移住・定住対策を実施するにあたり、町内へ居住する職員が増加することにより、町への愛着度や定住評価、地域の絆づくり等の施策をさらに進めることが可能と考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 近年の町職員の新規採用の募集では、全職種の受験資格に「白老町内に居住可能な方」となっておりますが、新規採用職員が白老町に居住していないことが判明した際など、その対応について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>3. 増税されている固定資産税について</p> <p>(1) 固定資産税の超過税率(0.3%)は、安定的な自主財源の確保として、将来にわたる持続可能な行財政運営と多様化する行政需要に対応する上で、基金等の積み増しが必要であり、超過税率は継続する考えと定例会12月会議での答弁でしたが、その後の補正予算では、病院企業会計へ一般会計の基金から取崩しを行っており、増税されている固定資産税の納税者の理解が得られることだとお考えなのか、見解を伺います。</p> <p>(2) 人口減少社会においては、市街地の集約化により、スポンジ化、スプロール化を抑制し、コンパクトなまちづくりを進めていくことが必要であり、より一層、都市計画の制度に則り、秩序ある効率的なまちづくりを目指すとの定例会12月会議での答弁でしたが、旧社台小学校への高齢者大学の移転等は、都市計画の制度や立地適正化計画にのっとっていないと考えられますが、見解を伺います。</p> <p>(3) 特別職の給与等に関する条例の一部改正、議会の議員報酬等に関する条例の一部改正により、期末・勤勉手当を人事院勧告により0.1か月引き上げることに準拠するために、理事者と議員も同様に増額しましたが、人事院勧告に準拠する必要はないと考えますが見解を伺います。また、その財源についても固定資産税の超過税率として増税されている税収が充当されているとの認識を持っているのか伺います。</p> <p>(4) これまでの白老町の行政事務等での不祥事を考えれば、町民から選挙で選ばれた町長・議員の報酬を20%削減しなければ、財政危機に陥った際に20%増税された固定資産税の納税者の理解が、これまで以上に得られないことだと考えられますが、見解を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
9	森 哲也 (議席番号 11番)	<p>1. 町内における脱炭素社会の実現に向けた取組について</p> <p>(1) 地球温暖化対策について、2030 年度における温室効果ガスの排出削減目標に向けた方策を伺います。</p> <p>(2) 自然環境保護におけるヨコスト湿原環境調査後の環境保全の進め方について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>
		<p>2. 地域福祉の現状及び今後の在り方について</p> <p>(1) 地域福祉計画について</p> <p>① 民生委員・児童委員など地域福祉を担う人材の確保及び人材育成の取組について伺います。</p> <p>② 災害時要支援者台帳の整備状況について伺います。</p> <p>③ 地域福祉ネットワーク強化の考えについて伺います。</p> <p>(2) 介護福祉における介護人材の充足率及び確保策の成果について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

